

経済建設常任委員会

日時：令和5年12月8日(金)

経済建設分科会終了後

場所：第1委員会室

1 付託議案の審査

議案第106号 令和5年度島田市公共下水道事業会計補正予算(第1号)

議案第111号 島田市子育て世代型住宅条例の一部を改正する条例について

議案第113号 指定管理者の指定について(島田市民総合施設プラザおおるり)

議案第114号 指定管理者の指定について(島田市田代の郷温泉・田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場)

議案第115号 指定管理者の指定について(島田市川根温泉・島田市川根温泉ホテル)

議案第116号 市道路線の認定について

議案第117号 市道路線の廃止について

2 その他

(1) 所管課からの報告

[産業経済部]

○商工課

[観光文化部]

○観光課

- (2) 令和5年度第2回議会報告会において得られた意見、情報等について
- (3) 4市茶業振興情報交換会に係る経済建設常任委員会の意見のとりまとめについて
- (4) 関係団体との意見交換会について

付託議案審査項目（経済建設常任委員会）

令和5年12月8日 第1委員会室

【議案頁/予算に関する説明書頁/説明書・参考頁】

- 〔 ○議案第106号 令和5年度島田市公共下水道事業会計補正予算（第1号）
----- 35/145/-
- 〔 ○議案第111号 島田市子育て世代型住宅条例の一部を改正する条例について
----- 49~51/-/30~37
- 〔 ○議案第113号 指定管理者の指定について（島田市民総合施設プラザおおるり）
----- 53/-/40~42
- 〔 ○議案第114号 指定管理者の指定について（島田市田代の郷温泉・田代の郷多目的
スポーツ・レクリエーション広場） ----- 54/-/43~45
- 〔 ○議案第115号 指定管理者の指定について（島田市川根温泉・島田市川根温泉ホテ
ル） ----- 55/-/46~48
- 〔 ○議案第116号 市道路線の認定について ----- 56/-/49~51
- 〔 ○議案第117号 市道路線の廃止について ----- 57/-/52

令和5年度 島田の逸品の認定について

1. 「島田の逸品」の認定について

市の認知度向上を図りつつ販路開拓などの支援につなげることを目的に、市内で生産・販売されている製品の中から、シンボリック的存在となる「島田の逸品」を平成27年度より認定しています。

10月25日に開催した最終選考会にて、一般部門29品と緑茶部門4品（普通蒸し煎茶2品・深蒸し煎茶2品）の計33品を新たな認定品として決定しました。認定期間は、次回認定予定である令和7年度までの2年間で予定しています。

2. 選考過程ほか

(1) 応募状況

募集期間：令和5年7月17日(月)から8月22日(火)まで

応募製品数：合計65品（一般部門：55品、緑茶部門[煎茶]：普通蒸し3品、深蒸し7品）

(2) 1次選考

開催日：令和5年9月7日(木)

選考委員：経済・観光団体などから選出された選考委員8人

1次選考通過製品：41品（一般部門36品、緑茶部門 深蒸し煎茶5品）

※緑茶部門の普通蒸し煎茶は応募製品数が少なかったことから、最終選考にて決定

(3) 市民投票（一般部門のみ）

期間：令和5年10月2日(月)から10月20日(金)まで

投票方法：市HPオンライン投票及び市内3か所（島田、金谷、川根）における紙投票

投票数：計1,562票（オンライン投票：1,082票、紙投票：480票）

※市民投票結果は最終選考の参考とした。

(4) 最終選考

開催日：令和5年10月25日(水)

選考委員：経済・観光団体、高校生、販売バイヤーなどから選出された選考委員16人

選考方法：一般部門…応募事業者による商品説明や試食・試飲

緑茶部門…商品パッケージと試飲

認定品決定：33品（一般部門29品、緑茶部門4品）

※別紙参考、新認定品の認定期間は2年間（令和7年度まで）

3. 新認定品のPRについて（広報・展示会等のスケジュール）

日程	内容
12月15日（金）	広報しまだに掲載
12月19日（火）	新認定品の認定証授与式
令和6年1月～	・ラジオ番組によるPR（4事業者） ・アピタ島田店ほかイベント会場にてお披露目会の開催 ・おおいなび・蓬莱橋897.4茶屋での販売開始

令和5年度「島田の逸品」認定品

	商品名	商品区分	事業者名	新規認定品	部門
1	お茶羊羹	菓子	株式会社 三浦製菓		一般
2	急須もなか	菓子	株式会社 三浦製菓	○	
3	小饅頭	菓子	株式会社 清水屋		
4	黒大奴	菓子	株式会社 清水屋		
5	純米大吟醸かすてら	菓子	有限会社 龍月堂	○	
6	味噌饅頭	菓子	有限会社 龍月堂		
7	島田銘菓 大井川もなか	菓子	株式会社 みのや		
8	島田帯うどん	食品	株式会社大井川フーズ		
9	川根温泉 幻の塩ラーメン	食品	株式会社 川根町温泉		
10	ふり茶け	食品	株式会社 朝日園		
11	シリポッケ養蜂園の天然蜂蜜	食品	シリポッケ養蜂園		
12	手造り醤油(スプレーボトル入り・二合徳利入り)	食品	マルイエ醤油川根本家		
13	伊太リアンな梅	食品	梅工房おおいし		
14	OH!CHA MILK JAM	食品	Cake&Café ポプリ		
15	苺のありすふあーむのプレミアムデザート	食品	ありすふあーむ	○	
16	ボトリングティー IBUKI	飲料	株式会社カネス製茶		
17	ボトリングティー KOUSHUN	飲料	株式会社カネス製茶	○	
18	霧暁の一茶～奏紅～(春摘み・夏摘み)	飲料	カネトウ三浦園		
19	茶お!	飲料	株式会社高森商店	○	
20	若竹 特別純米 鬼乙女	飲料	株式会社大村屋酒造場		
21	島田髷 和ろはシャツ®	衣類	有限会社 こんけい	○	
22	茶Shirts®	衣類	koigoromo	○	
23	お茶柄注染てぬぐい	衣類	koigoromo	○	
24	銀の山 アロマスプレー5種	雑貨	銀の山		
25	hugm ナチュラルシャンプー	雑貨	ティーライフ株式会社		
26	島田髷 一筆箋	雑貨	ビブロスファクトリー	○	
27	結華	工芸品	井上玩具煙火株式会社	○	
28	木こりの積木ランド	工芸品	有限会社落合製材所 (Kiccory's)		
29	木こりのたまご KicoTama	工芸品	有限会社落合製材所 (Kiccory's)		
30	島田茶・普通蒸「山のお茶」	茶葉	石川製茶株式会社		
31	早摘み煎茶「帯桜」	茶葉			
32	島田茶	茶葉	株式会社高森商店		
33	深蒸し煎茶つゆひかり	茶葉			

※着色している事業者名は、一般部門における新たな認定事業者(5事業者)

静岡県島田市

Shimada City, Shizuoka Prefecture

予約不要 / No Reservation

「ニュー椿」カフェ&バー
オープン

期間限定

令和から江戸に
時間旅行

TIME TRAVEL
FROM REIWA TO EDO

CAFE & BAR "NEW TSUBAKI" OPENS FOR A LIMITED TIME

島田市博物館分館 ポップアップショップ「カフェ&バー「ニュー椿」完成イメージ / Shimada City Museum Branch pop-up shop "Cafe & Bar "New Tsubaki"" completed image

江戸時代の川越し街道って、こんな風楽しかった?!

東海道 最大の難所の一つ!!

「越すに越されぬ大井川」

～川留め物語～

Was Kawagoshi Kaido this much fun in the Edo period?

One of the hardest places on the Tokaido!!

"The Oi River that cannot be crossed"

～Kawadome Monogatari～



川越し街道ライトアップイメージ



期間中は川越し街道も鮮かにライトアップ! 〒427-0037 静岡県島田市河原 2-16-5
During the period, Kawagoshi Kaido will also be brightly lit up!
2-16-5, Kawara, Shimada Shi, Shizuoka Ken, 427-0037, Japan

大井川川越遺跡にある、代々造り酒屋として栄えてきた旧桜井家住宅(登録有形文化財)で江戸時代、そして川留め期間はこんな風に賑わっていたのではないかと軌跡を辿りながら東京・下北沢で話題のカフェ&バー「ニュー椿」とコラボで令和風に再現します。

The residence of former Sakurai family (registered tangible cultural property), located in the Oigawa Kawagoshi ruins, which flourished as a sake brewery for generations, must have been bustling with people during the Edo and Kawadome period. Following its history, we will recreate it in the Reiwa style in collaboration with New Tsubaki, a popular cafe & bar in Shimokitazawa, Tokyo.

12月8日(金) - 12月21日(木)

Friday, 08/12/2023 to Thursday, 21/12/2023

*島田市博物館分館 ポップアップショップ「カフェ&バー「ニュー椿」」
営業時間: 午前11時～午後10時(ラストオーダー午後9時半) *月曜日も営業
*観覧料300円(中学生以下無料)が必要です。17時以降及び月曜日は観覧料無料。

Shimada City Museum Branch pop-up shop "Cafe & Bar "New Tsubaki"
Business hours: 11:00 a.m. - 10:00 p.m. last order 9:30 p.m.
*Admission fee is 300 yen (free for junior high school students and under).
Admission is free after 5pm and on Mondays.

ショップ問合わせ先: 070-7600-1518 (株式会社イースト石川) | 島田市問合わせ先: 0547-36-7399 (島田市観光文化振興課)
Contact us: About Shop / +81 70-7600-1518 (Ishikawa, East Inc.) | About Shimada City / +81 547-36-7399 (Tourism Division, Shimada City Office)

目玉コンテンツ！

-Featured contents-

1 島田の美味しいお酒やドリンクを楽しむ！ Enjoy delicious sake and drinks from Shimada
酒類提供時間は午後5時からとなります Alcoholic drinks will be served from 5pm

2 フォトスポットとして楽しむ！ Enjoy it as a photo spot!
Instagramプレゼントキャンペーンの開催 Instagram Giveaway contest We will give away a souvenir (Kawagoshi ruins Ukiyo-e tote bag) to 3 people who make wonderful posts on Instagram with the hashtag「#Time travel from Reiwa to Edo」！
Instagramで「#令和から江戸に 時間旅行」のハッシュタグをつけて素敵な投稿をいただいた方3名様に記念品 (川越遺跡浮世絵トートバック) をプレゼント！

3 地元の子どものアートを楽しむ！ Enjoy local children's art!
アート展示 大井川川越遺跡近隣に住む地元の子供たちが描いた「オリジナル家紋」64枚を展示。(12/8～21まで) <Art Exhibition> 64 “original family crests” drawn by local children living near the Oigawa Kawagoshi ruins are on display. (from 8 to 21 Dec)

ワークショップを楽しもう！

-Enjoy the Workshop!-



① 龍月堂和菓子作り体験

12/13 (水) 先着6名・12/16 (土) 先着8名 各日午後2時～ (所要時間約90分) 現地申し込み 3,000円 (税込)
創業110余年、島田市の御菓子司「龍月堂」の和菓子作り (練り切り細工) 体験。静岡らしい富士山の練り切りと季節替わりの2種の練り切り、3種類を作ります。作った和菓子は美味しい島田のお茶と志戸呂焼の食器と共に楽しみいただきます。

Ryugetsudo Workshop -Japanese sweets making experience- On Wed 13 Dec first 6 to arrive, on Sat 16 Dec first 8 to arrive. Starting at 2pm (approx. 90min), Price 3,000 JPY (pay on site)
Experience making Japanese sweets (nerikiri work) at Ryugetsudo, a confectionery shop in Shimada City that has been in business for over 110 years. We make 3 types of nerikiri: the Shizuoka-style Mt. Fuji and other two are seasonal. Enjoy Japanese sweets you made and tasty Shimada tea with Shitorotableware.



② IBUKI：ポトリングティー飲み比べ体験

12/17 (日) 先着6名 午後2時～ (60分程度) 現地申し込み 5,500円 (税込)
最高級IBUKIのポトリングティーをはじめとするポトリングティーの飲み比べをお楽しみ下さい。

IBUKI - Comparison of Japanese bottled tea
On Sat 17 Dec, first 6 to arrive. Starting at 2pm (approx. 60min), Price 5,500 JPY (pay on site)
Enjoy comparing Japanese bottled teas including the finest IBUKI brand.



③ Authentic Japanese Tea Experience

12/19 (火) 先着6名 午後2時～ (90分程度) 現地申し込み 8,800円 (税込)
最高級IBUKIをはじめとするポトリングティーとフィンガーフードのペアリング。ポトリングティーの世界とその楽しみ方を体験することができます。

Authentic Japanese Tea Experience
On Tue 19 Dec, first 6 to arrive. Starting at 2pm (approx. 90min), Price 8,800 JPY (pay on site)
Pairing of bottled teas, including the authentic Japanese tea IBUKI, with finger food.
Enjoy the experience of the exclusive world of Japanese bottled tea and how to enjoy it.



④ 機織り体験

12/10 (日)、12/12 (火)、12/14 (木)、12/15 (金)、12/16 (土)、12/20 (水)、12/21 (木) 午前/午後各先着4名 午前9時30分～12時 (受付は午前10時まで)・午後1時～4時 (受付は午後2時まで) 所要時間：約90分 現地申し込み 600円 (税込)
機織り体験開催場所:大井川川越遺跡の札場 (ふだば) 旧桜井家住宅から徒歩1分。裂き織の歴史や機織り機の使い方を学びながら、花振敷などになるサイズの作品を作ります。織った作品は記念にお持ち帰りいただけます。

Hataori Experience
On 10(Sun), 12(Tue), 14 (Thu), 15 (Fri), 16(Sat), 20(Wed) and 21(Thu) December. Morning session starts from 9:30 to noon (reception closes 10am), and afternoon session starts from 1pm to 4 pm (reception closes 2pm). Approx. 90 min. Price 600 JPY (pay on site).
First 4 place each time.
The venues locates 1 minute walk from the former Sakurai residence in Fudaba, Oigawa Kawagoshi ruins. While learning about the history of Sakiori and how to use a loom, you will create pieces that are sized as a vase liner. You can take your woven work home as a souvenir.

課題調査票（経済建設常任委員会）

A分類：政策課題候補として分類

	課題・テーマ	問題（現状）分析	備考1	備考2
		※該当なし		

B分類：情報提供素材として分類（情報提供分類：当局へ情報提供）

	課題・テーマ	問題（現状）分析	備考1	備考2
1	蓬莱橋右岸の整備について	<p>蓬莱橋右岸に関連する意見が多数あり、主な意見として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蓬莱橋の本来の目的である牧之原開拓への理解が得られていない。 ・右岸に緩やかな上り坂、駐車場、展望台を整備してもらいたい。 ・右岸へのアクセス道路がない。 ・右岸河川敷の人の流れを考えるべき。 ・アクセス道路は国土交通省が整備する姿勢が見られないことや、右岸側の地権者抜きには整備が進まないのではないか。 <p>といった意見が挙げられた。</p> <p>以上から、市民からの意見は蓬莱橋右岸側の整備を前提とした意見であるが、整備は遅々として進まない状況であるので、次期観光戦略プラン策定の際には、明確な整備方針を示すべき。</p>	<p>当局の窓口：農林整備課、観光課、建設課</p>	<p>（経済建設）</p>
2	初倉地区のビューポイントについて	<p>初倉地区のビューポイントについて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敬満神社の裏手側あたりに耕作放棄地があるが、そのあたりは富士山がよく見え、周辺にはパンジーが植えられており景色がすばらしい。市が駐車場を整備してはどうか。 <p>との意見があった。</p> <p>以上から、素晴らしい景観を維持するため現在耕作放棄地となっている土地を維持管理できるよう実態把握をすることや、耕作放棄地などを活用した駐車スペース確保は、新たな観光資源に繋がる意見である。</p>	<p>当局の窓口：農業振興課、観光課、都市政策課、すぐやる課</p>	<p>（経済建設）</p>
3	川根地区における水源問題について	<p>この地域は、少子高齢化が進んでいる。</p> <p>簡易水道がないところの、水源の問題がある。</p> <p>市で何とかしてもらいたい。</p> <p>移住者を受け入れるためにも、水の安定が一番大事である。</p> <p>大雨で水が濁る。</p> <p>山の水源地に行って補給する人がいなくなる現実をどう見ているのか。</p>	<p>当局の窓口：水道課</p>	<p>（経済建設）</p>
4	川根地区における空き家対策について	<p>増え続ける空き家をどうするか、空き家バンクにもっと力を入れてほしい。</p>	<p>当局の窓口：建築住宅課</p>	<p>（経済建設）</p>
5	林道の整備について	<p>これからも台風の被害は予想される。</p> <p>黒俣など、林道が被害にあって通れないと困る。</p> <p>トンネルを作ってほしい。</p> <p>静岡側から通れないなら、島田側から回れるように早めの看板を設置して、知らせてほしい。</p> <p>道路は福祉だと思っている。</p> <p>黒俣は大事な生活道路で、一日も早く島田側だけでなく、静岡市側も通れるようにしてほしい。</p>	<p>当局の窓口：農林整備課、すぐやる課、建設課</p>	<p>（経済建設）</p>

【続き】 B分類：情報提供素材として分類（情報提供分類：当局へ情報提供）

	課題・テーマ	問題（現状）分析	備考1	備考2
6	農業の後継者について	農業の後継者がいない。 国、県、市の補助事業で最初は視察に来るが、数年経つとほったらかし。 その後どうなったか市など行政もチェックしてほしい。	当局の窓口：農業振興課	(経済建設)
7	有機農法への取組について	有機農法を25%にしたいとのことだが、やった結果どうなることを出口と しているか。	当局の窓口：農業振興課	(経済建設)
8	観光PRについて	観光PRをもっとして、まずは知ってもらい、住んで働きたいと思っ てもら う。 SNS・インターネットの活用が大事だと思う（高校生より）。	当局の窓口：観光課	(経済建設)

C分類：情報提供素材として分類（情報提供分類：委員へ情報提供）

	課題・テーマ	問題（現状）分析	備考1	備考2
		※該当なし		

島田市議会議長 藤本善男様

令和〇年〇月〇日
島田市議会経済建設常任委員会
委員長 山本 孝夫

4 市茶業振興情報交換会に係る島田市議会の対応に関する 経済建設常任委員会の検討結果について

議長から検討を委ねられた議題の対応につきまして、静岡県に対し要望を今後出して行くという視点から、経済建設常任委員会で検討した結果について報告いたします。

1. 進めた経緯について

議長から検討を委ねられた後、まず現場の様々な方々から実際の現状の情報を各委員が手分けして直接聞き、問題点や今後の見通し、県に希望するものをまず明らかにした。

次に常任委員会において各委員から寄せられた情報を共有した。

さらにその情報の中から、島田市議会としてこれから開催される交換会に意見として発出すべき内容を常任委員会で検討し、吟味し、整理した。

2. 情報として得られた内容の総括

茶業に携わる立場、業種、規模、見通しが様々であるが、全体として共通の状況については次のようなことに集約された。

箇条書きにてそれを示す。

- ① 現状のままでは就業者の高齢化、経費の増大、茶価の低迷により茶業からの離農が進むことは間違いない。
- ② 防霜ファンの管理負担、農業用水の負担金が今後問題として増大する。
- ③ 効率を高める農業形態に転換しなくては先はない。
- ④ 静岡ブランドとしては、量ではなく、質にこだわる茶業の転換が必要だ。
例えば、有機茶、有機抹茶、輸出向けに対応した茶栽培。
- ⑤ 輸出を重点にした販売戦略が必要だ。
- ⑥ 緑茶だけでなく、紅茶、烏龍茶、その他の茶についても展開が必要。
- ⑦ 自園で販売先まで展開している農家は希望をもって展開している。
- ⑧ 茶産業のイベントがあればこれを活用し販売に結び付けたい。

3. 島田市議会からの発出する意見（案）

次頁に意見（案）を示す。

島田市議会からの意見書(案)

1. 高効率に特化した茶業栽培形態に転換する施策が必要

現在の収穫量を維持しつつ、少人数で効率よく作業を完結するため、農地の基盤整備をさらに進め、大型機械化による作業形態の改革を進めなくてはならない。

2. 輸出向けに対応した茶栽培の促進に関する施策が必要

海外では健康志向の高まりなどにより有機茶の需要が大きく増えている。一方、有機茶の生産と国際市場での販売に関わる認証プロセスは大きなコストがかかるなど、有機農業導入への大きな壁となっているため、こうした制約を軽減するための施策により成長を促進すべき。

3. 高品質のニーズに合った茶栽培に転換していく施策が必要

静岡ブランドとして高品質の緑茶、抹茶、紅茶、烏龍茶、そして個性ある茶の市場性の調査、それに続く販売ルートの開拓に注力すべき。

4. 茶の輸出に大きく展開できないか

人口減の国内市場にこだわるだけでなく、現在円安の経済状況や海外での健康志向の高まり等を鑑みても、日本の安全安心の品質を強調した生産及び販売戦略で輸出を増やす施策が必要。今をチャンスととらえる発想で進め。

5. 「全国紅茶サミット in 島田」を成功させよう

再来年計画されているこの企画は今年岐阜県、来年は長崎県で、次が静岡県に順番が来る。各県とも知事が来場し後押しをしている。紅茶は比較的茶価が安定しており品質も外国産に劣らない。島田で行うが県全体で実施しているのが通例。これを好機とみて県の支援を求める。